

どんどん！



平根小学校 2学年 学級通信

○心のハートが飛び出しそう！○

11月10日（金）に150周年式典がありました。「とても楽しかったし、きんちょうで心のハートが飛び出しそうでした。」これはAさんの感想文の抜粋です。こんな気持ちになりながらも全力でやりきった子どもたちの頑張りはいかがだったでしょうか。

子どもたちの感想の一部を紹介します。

- ・わたしは、前から大きな口を開けることがきらいでした。2年生になったらどんどん楽しくなってきて、口を大きく開けながら歌うことができるようになりました。
- ・さいしょは心が合わなかったけど、練習したらだんだん心が合って、そこがパワーアップしたと思いました。
- ・わたしたちの曲は、もうわすれられないほど（の音）です。
- ・れんしゅうでは、（スペインのカスタネットの繰り返し部分を）数えることができませんでした。でもれんしゅうのおかげで本番ではできました。わたしはれんしゅうはだいじだと思いました。
- ・ノリノリな体で楽しさをひょうげんしたことをがんばりました。
- ・ステージに立った時体がふるえました。止めようとしても止まりませんでした。だけど、歌やがっそうをやってたらふるえが止まって、とてもノリノリになって、とても楽しくなりました。

他にも活動の姿、友だちとのかかわりの中でパワーアップした姿がどの子にも見ることができました。春に行った運動会とはまた違った特徴をもつ音楽会は子どもにとって、とても大きな行事の1つです。練習がうまくいかないと落ち込み、音楽会の日が近づくと焦って不安になる子が多かったように感じます。きっとそれだけ全力で取り組んでいたということなのかなと思います。ながら子どもたちの隣にいました。モヤモヤを抱えながら練習を最後まで頑張ったこと、ステージに立ったこと本当にすごいと思います。改めてたくさん褒めてあげてほしいと思います。

最後になりましたが、お家の方に支えていただいたおかげで子どもたちは頑張ることができました。ありがとうございました。

